

第2章 自然とともに暮らすまち

第1節 環境への負荷の少ないまちづくり	
主要な施策	
I 環境に配慮した暮らしの構築	
1 環境保全意識の醸成	
2 環境保全活動の推進	
II 循環型社会の構築	
1 廃棄物の減量	
2 廃棄物の有効活用	
3 一般廃棄物の適正処理	
4 産業廃棄物の適正処理	
5 不法投棄の防止	
III 生活排水の適正な処理	
1 公共用水域の水質保全と下水道施設の適正な管理	
2 し尿の適正処理	

◆第2章 第1節 実施事務事業の概要		
実施事業数	20	事業
追加事業数	3	事業
未実施事業数	0	事業
統合事業数	3	事業
他包括事業数	0	事業
計画事業額	4,810,734	千円
実施事業額	4,161,431	千円

第2章 自然とともに暮らすまち

第1節 環境への負荷の少ないまちづくり

I 環境に配慮した暮らしの構築

第3期基本計画書 P-35

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	環境保全活動に取り組む人数	人	670	669	593	520	800	遅延
指標2	環境家計簿の活用に取り組む世帯の割合	%	13.0	6.9	—	6.8	23.0	遅延
指標3	環境調査における環境基準を超えた項目	件	0	0	0	0	0	達成

Ⅱ 循環型社会の構築

第3期基本計画書 P-37

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	家庭系ごみの市民1人・1日当たりの排出量	g	572	592	618	563	570	達成
指標2	事業系ごみの年間排出量	t	7,235	7,512	6,276	6,311	6,735	達成
指標3	最終処分場の年間埋立て量	t	2,882	2,071	2,129	1,916	1,955	達成
指標4	不法投棄件数	件	52	16	14	11	0	進展

Ⅲ 生活排水の適正な処理

第3期基本計画書 P-39

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	し尿の年間汲み取り量	kl	5,415	4,151	3,708	3,545	3,057	進展
指標2	汚水処理人口普及率	%	96.8	97.0	97.3	97.3	100.0	進展
指標3	水洗化率	%	86.5	86.8	86.9	87.0	100.0	進展

【第2次実施計画期間中の取組及び成果】

○目標への接近度を図る指標等10項目の状況は次のとおりです。

- ・「環境調査における環境基準を超えた項目」、「家庭系ごみの市民1人・1日当たりの排出量」、「事業系ごみの年間排出量」、「最終処分場の年間埋立て量」の3項目については、目標値を達成しました。今後もこの水準を維持していくことが重要となります。
- ・「不法投棄件数」、「し尿の年間汲み取り量」の2項目については、基準値を下回り、順調に減少している状況です。
- ・「汚水処理人口普及率」、「水洗化率」の2項目については、基準値を上回り、目標値に向けて順調に推移しています。
- ・「環境保全活動に取り組む人数」は、高齢化等によるなり手不足等により基準値を下回りました。衛生団体連合会の会合やクリーンリーダー研修会等の機会を通じ、担い手の掘り起こしについて協力を呼びかける必要があります。また、「環境家計簿の活用に取り組む世帯の割合」は、対象を平成29年度までは夏・冬ともに小学生の全学年としていましたが、学校の負担軽減のため、平成30年度より夏は偶数学年、冬は奇数学年に変更したことから、対象人数が減となり、基準値を下回りました。引き続き、対象となる児童が取り組んでもらえるよう普及啓発に努める必要があります。

●各施策の取組の一例は次のとおりです。

- ・『施策Ⅰ 環境に配慮した暮らしの構築』では「電気自動車普及促進事業」、「公害対策事業」等を継続的に実施し、環境保全や再生可能エネルギーの利用、省資源・省エネルギー型生活の実現に向けた市民の意識醸成に取り組むとともに、再生可能エネルギーの利用促進につながる取り組みや、公害の監視、生態系の保全に資する事業を展開し、安全安心な生活環境の維持に努めました。
- ・『施策Ⅱ 循環型社会の構築』では、廃棄物の抑制や減量化、ごみの正しい分別、リサイクルの普及啓発等、廃棄物の適正な処理を促進するとともに、不法投棄対策の強化を行いました。また、ごみ処理施設の維持管理を適切に行い、一般廃棄物の安全かつ安定的な処理を継続することからごみ関連手数料の改定や一般廃棄物処理施設長寿命化計画に基づき令和11年度まで稼働できるよう「クリンクルセンター中間改修事業」を実施しました。さらに、令和12年度以降の施設の在り方について方針決定を行う基礎資料の作成のために「クリンクルセンター更新等検討業務委託」を実施しました。減量については、広く市民に対しごみの減量化やリサイクルに関する意識づけを行うことを目的とした「リサイクルまつり」が新型コロナウイルス感染症の影響により中止することとなりましたが、「ごみ減量化推進事業」、「ごみ袋管理経費」等を実施することにより、ごみの減量化及び循環型社会の実現を目指しました。
- ・『施策Ⅲ 生活排水の適正な処理』では、持続可能な下水道事業の促進、し尿投入施設の適切な維持管理等を進め、生活排水等の適正処理の実施と水質汚濁の防止に努め、環境負荷の軽減を図りました。

【主な施策の主要事業】

単位:千円

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			事業区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
I 環境に配慮した暮らしの構築								
1 環境保全意識の醸成								
		総合的な環境保全の推進	計画額	832	832	832	実施事業	環境対策G
			決算額	344	218	341		
		環境に配慮した消費行動の推進	計画額	—	—	—	実施事業	環境対策G
			決算額	—	—	—		
2 環境保全活動の推進								
		電気自動車普及促進事業	計画額	2,384	2,384	2,384	実施事業	環境対策G
			決算額	2,255	841	1,100		
		公害対策事業	計画額	1,297	1,297	1,297	実施事業	環境対策G
			決算額	1,139	1,155	1,180		
		自動車騒音常時監視業務	計画額	2,862	2,862	2,862	実施事業	環境対策G
			決算額	2,699	2,640	3,190		
		野犬掃討等業務委託事業	計画額	6,571	6,571	6,571	実施事業	環境対策G
			決算額	6,327	6,387	6,148		
II 循環型社会の構築								
1 廃棄物の減量								
		登別市衛生団体連合会運営事業補助金	計画額	500	500	500	実施事業	環境対策G
			決算額	500	154	500		
		リサイクルまつり	計画額	148	148	148	実施事業	環境対策G
			決算額	123	0	0		
		ごみ袋管理経費	計画額	43,790	43,790	43,790	実施事業	環境対策G
			決算額	43,104	49,188	42,408		

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			事業区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
2 廃棄物の有効活用								
	ごみ減量化推進事業(リサイクルの状況) ※ ごみ減量化推進事業に統合	計画額	512	512	0	統合事業	環境対策G	
		決算額	449	396	0			
	ごみ減量化推進事業(資源ごみの回収) ※ ごみ減量化推進事業に統合	計画額	4,200	4,200	0	統合事業	環境対策G	
		決算額	3,484	3,239	0			
	ごみ減量化推進事業	計画額	0	0	4,712	統合事業	環境対策G	
		決算額	0	0	3,484			
3 一般廃棄物の適正処理								
	ごみ収集運搬業務委託事業	計画額	130,408	130,408	130,408	実施事業	環境対策G	
		決算額	130,408	144,540	132,715			
	クリンクルセンター運営管理経費 ※ クリンクルセンター運営管理経費及び最終処分場運営管理経費を分けて掲載	計画額	609,586	609,586	609,586	実施事業	環境対策G	
		決算額	597,595	611,485	661,240			
	最終処分場運営管理経費 ※ クリンクルセンター運営管理経費及び最終処分場運営管理経費	計画額	48,244	48,244	48,244	実施事業	環境対策G	
		決算額	44,861	62,223	61,827			
	クリンクルセンター中間改修事業	計画額	193,617	116,987	183,098	実施事業	環境対策G	
		決算額	193,914	112,728	182,050			
	クリンクルセンター更新等検討業務委託	計画額	※	※	※	追加事業	環境対策G	
		決算額	0	0	15,551			
	千歳最終処分場災害復旧事業	計画額	※	※	※	追加事業	環境対策G	
		決算額	26,320	0	0			
	4 産業廃棄物の適正処理							
		産業廃棄物処理場への管理・指導	計画額	—	—	—	実施事業	環境対策G
決算額			—	—	—			

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			事業区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
	5	不法投棄の防止						
		不法投棄等防止事業	計画額	226	226	226	実施事業	環境対策G
			決算額	72	90	132		
III 生活排水の適正な処理								
	1	公共用水域の水質保全と下水道施設の適正な管理						
		公共下水道汚水整備事業	計画額	259,493	446,081	412,301	実施事業	下水道G
			決算額	184,750	152,283	141,418		
		水洗便所改造等融資あっせん及び補助金	計画額	93	93	93	実施事業	下水道G
			決算額	6	2	1		
		公共下水道雨水管渠整備事業	計画額	115,741	109,928	109,332	実施事業	下水道G
			決算額	105,380	96,096	56,606		
	2	し尿の適正処理						
		し尿処理業務(し尿処理・収集量)	計画額	82,245	82,245	82,245	実施事業	環境対策G
			決算額	35,262	36,663	36,663		
		し尿投入施設維持管理経費	計画額	※	※	※	追加事業	環境対策G
			決算額	43,861	41,800	37,751		
		個別排水処理施設整備事業	計画額	13,980	24,241	24,241	実施事業	下水道G
			決算額	13,445	14,168	4,532		

●「ごみ減量化推進事業」に統合された事業:「ごみ減量化推進事業(リサイクルの状況)」、「ごみ減量化推進事業(資源ごみの回収)」

第2章 自然とともに暮らすまち

第2節 自然を生かした潤いのあるまちづくり	
主要な施策	
I	自然と調和のとれた潤いと安らぎのある環境の創出
	1 自然環境活動の拠点づくりと人づくり
	2 自然環境の保全と復元
	3 水辺環境の保全・創造
	4 自然とのふれあいの場の整備
	5 葬斎場・墓地の整備

◆第2章 第2節 実施事務事業の概要		
実施事業数	10	事業
追加事業数	3	事業
未実施事業数	0	事業
統合事業数	3	事業
他包括事業数	0	事業
計画事業額	292,060	千円
実施事業額	166,592	千円

第2章 自然とともに暮らすまち

第2節 自然を生かした潤いあるまちづくり

I 自然と調和のとれた潤いと安らぎのある環境の創出

第3期基本計画書 P-42

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	自然環境学習指導者の人数	人	194	181	167	161	230	遅延
指標2	キウシト湿原における観察会等の参加者数	人	720	963	541	181	900	遅延

【第2次実施計画期間中の取組及び成果】

○目標への接近度を図る指標等2項目の状況は次のとおりです。
 ・「自然環境学習指導者の人数」は、新型コロナウイルス感染症の影響による活動制限や指導にあたってきた人材の高齢化等による指導する立場から退いてしまうことから、基準値を下回りました。市民が豊かな自然を実感し、自然の役割や大切さについて理解を深めてもらい、子どもから高齢者まで誰もが気軽に自然に触れあう機会を得ることができるように自然活動の指導者の育成に努めて行く必要があります。
 ・「キウシト湿原における観察会等の参加者数」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた観察会・観賞会は一部中止となったことから参加者数が減少し、基準値を下回りました。

●各施策の取組の一例は次のとおりです。
 ・『施策Ⅰ 自然と調和のとれた潤いと安らぎのある環境の創出』では、ネイチャーセンターを拠点に、広く市民が自然に親しみ、体験できる機会を創出できるよう「ネイチャーセンター運営管理経費」、「通学合宿 みんなで学ぶ『子ども村』」事業を実施しました。自然環境の保全は、「キウシト湿原管理事業」、「緑地保全事業費」等を実施し、関係団体と協力しながら、森林や水環境、多様な生物の生息地である自然環境の適正な保全を図りました。また、葬斎場や墓地についても適切な維持管理を実施し、衛生的で安心して利用できる施設として供用しました。

【主な施策の主要事業】

単位:千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
I 自然と調和のとれた潤いと安らぎのある環境の創出								
1 自然環境活動の拠点づくりと人づくり								
		通学合宿 みんなで学ぶ『子ども村』	計画額	2,072	2,072	2,072	実施事業	社会教育G
			決算額	1,653	0	0		
2 自然環境の保全と復元								
		傷病鳥獣等保護経費	計画額	422	422	422	実施事業	農林水産G
			決算額	243	582	954		
		キウシト湿原管理事業	計画額	4,358	4,358	4,358	実施事業	土木・公園G
			決算額	4,285	4,743	4,793		
		緑地保全事業費	計画額	※	※	※	追加事業	土木・公園G
			決算額	4,869	0	0		
		民有林造林推進事業補助金 ※ 民有林造林推進事業から名称変更	計画額	1,525	1,525	1,525	実施事業	農林水産G
			決算額	364	533	633		
		森林愛護啓蒙事業補助金	計画額	107	107	107	実施事業	農林水産G
			決算額	107	107	107		

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
		森林経営管理事業費	計画額	※	※	※	追加事業	農林水産G
			決算額	0	2,059	458		
	3 水辺環境の保全・創造							
		親水空間の保全・整備	計画額	-	-	-	実施事業	土木・公園G
			決算額	-	-	-		
	4 自然とのふれあいの場の整備							
		交流の森づくり事業	計画額	-	-	-	実施事業	土木・公園G
			決算額	-	-	-		
		ネイチャーセンター運営管理経費	計画額	40,932	40,932	40,932	実施事業	社会教育G
			決算額	3,410	2,953	4,059		
	5 葬斎場・墓地の整備							
		葬斎場中間改修事業	計画額	5,919	7,799	12,155	実施事業	市民サービスG
			決算額	5,001	4,730	3,850		
		葬斎場運営管理事業	計画額	32,572	32,572	32,572	実施事業	市民サービスG
			決算額	32,407	32,067	32,569		
		墓地管理経費(墓参バス借上料除く) ※ 墓地管理経費に統合	計画額	6,593	6,593	0	統合事業	市民サービスG
			決算額	5,717	5,844	0		
		墓地管理経費(墓参バス借上げ料) ※ 墓地管理経費に統合	計画額	148	148	0	統合事業	市民サービスG
			決算額	148	150	0		
		墓地管理経費	計画額	0	0	6,741	統合事業	市民サービスG
決算額			0	0	6,204			
	墓地管理システム機器更新委託事業	計画額	※	※	※	追加事業	市民サービスG	
		決算額	0	993	0			

●「墓地管理経費」に統合された事業:「墓地管理経費(墓参バス借上料除く)」、「墓地管理経費(墓参バス借上げ料)」

第2章 自然とともに暮らすまち

第3節 安全に安心して暮らせるまちづくり

主要な施策

- I 総合防災対策の推進
 - 1 防災計画の推進
 - 2 防災意識の向上
 - 3 防災体制の充実
 - 4 治山対策の推進
 - 5 治水・雨水対策の推進
- II 消防・救急救助体制の充実
 - 1 火災予防活動の推進
 - 2 消防力の強化・高度化
- III 交通安全の推進
 - 1 交通安全意識の高揚
 - 2 交通安全施設の整備
- IV 安全な消費生活の確保
 - 1 消費者対策の充実
- V 安全安心なまちづくり
 - 1 防犯対策の推進
- VI 心配ごと・困りごとの解消
 - 1 市民相談の充実

◆第2章 第3節 実施事務事業の概要

実施事業数	38	事業
追加事業数	9	事業
未実施事業数	3	事業
統合事業数	4	事業
他包括事業数	0	事業
計画事業額	1,829,984	千円
実施事業額	1,621,310	千円

第2章 自然とともに暮らすまち

第3節 安全に安心して暮らせるまちづくり

I 総合防災対策の推進

第3期基本計画書 P-47

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	非常持ち出し品を備えている人の割合	%	39.0	50.5	—	—	49.0	—
指標2	災害時の避難場所や連絡方法を家族と事前に決めている人の割合	%	43.0	50.8	—	—	53.0	—

II 消防・救急救助体制の充実

第3期基本計画書 P-50

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	火災発生件数	件	15	9	10	20	10	遅延
指標2	住宅用火災警報器設置率	%	86.0	85.8	79.4	90.6	95.0	進展

III 交通安全の推進

第3期基本計画書 P-52

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	交通事故件数	件	110	56	38	52	90	達成
指標2	交通事故死亡者数	人	0	0	1	1	0	遅延

IV 安全な消費生活の確保

第3期基本計画書 P-54

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	消費生活展の参加者数	人	750	1,000	150	100	850	遅延
指標2	消費生活相談件数	件	164	224	237	214	300	進展
指標3	消費生活相談の解決率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	達成

V 安全安心なまちづくり

第3期基本計画書 P-55

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	市内の犯罪発生件数(年間)	件	261	202	123	114	200	達成

VI 心配ごと・困りごとの解消

第3期基本計画書 P-56

目標への接近度を図る指標等		単位	基準値	実績値R1	実績値R2	実績値R3	目標値R7	R3時点評価
指標1	無料法律相談利用件数	件	42	30	21	46	72	進展

【第2次実施計画期間中の取組及び成果】

○目標への接近度を図る指標等11項目の状況は次のとおりです。

- ・「交通事故件数」、「消費生活相談の解決率」、「市内の犯罪発生件数(年間)」の3項目については、目標値を達成しました。今後もこの水準を維持していく事が重要です。
- ・「住宅用火災警報器設置率」、「消費生活相談件数」、「無料法律相談利用件数」は、基準値を上回り、順調に目標値へ近づいています。
- ・「火災発生件数」については、令和3年度の件数が増え、基準値を上回りました。今後も市公式ウェブサイト等を活用し、できる限り幅広い市民へ防火啓発等の周知を行う必要があります。
- ・「交通事故死亡者数」は、令和2年と令和3年に死亡事故が発生し、尊い命が失われました。
- ・「消費生活展の参加者数」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一部生活展を中止したため参加者数が減少し、基準値を下回りました。
- ・「非常持ち出し品を備えている人の割合」、「災害時の避難場所や連絡方法等を家族と事前に決めている人の割合」の2項目は、令和3年度では調査を実施していませんが、令和元年度の調査結果では、基準値より向上が見られています。

●各施策の取組の一例は次のとおりです。

- ・『施策Ⅰ 総合防災対策の推進』では、「国土強靱化地域計画策定事業」により災害リスクや地域特性等を踏まえ、今後大規模自然災害が発生したとしても、市民の生命・財産を保護し、経済・社会への被害を最小化するとともに、速やかな復旧・復興を実現できるよう、災害に対して「強さ」と「しなやかさ」を持った、災害に強いまちづくりに向けた指針として「登別市強靱化計画」を策定しました。また、「全国瞬時警報システム自動起動装置更新事業」では、市民に対して正確かつ迅速に情報伝達を行うため、自動起動装置の更新と新たな機能の付加を行い防災体制の充実を図りました。そのほか、「防災対策強化事業」、「避難所等新型コロナウイルス予防対策経費」等により新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、避難所における感染症対策の強化として備蓄の一部見直しと更なる充実を図りました。「市制施行50周年記念防災事業」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により事業を中止しました。
- ・『施策Ⅱ 消防・救急救助体制の充実』では、広報活動等による火災予防意識の向上を図るとともに、消防団活動の活動強化と活性化に取り組みました。消防・防災活動の拠点となる消防施設の強化・高度化については、「消防支署新庁舎建設事業」で中登別町に消防署東支署を建設し、令和2年10月1日より供用開始しています。また、「消防本部新庁舎建設事業」で幌別地区と鷺別地区のほぼ中央高台に令和7年4月の供用開始に向けて消防本部新庁舎の建設を進めています。
- ・『施策Ⅲ 交通安全の推進』では、子どもや高齢者に対し交通安全教育の推進に注力し、交通安全施設の整備、交通事故を防止する取組を行いました。「交通安全推進事業」、「交通安全協会交付金」では、関係機関との連携を進め交通安全教育や全市民的な交通安全運動を推進しました。
- ・『施策Ⅳ 安全な消費生活の確保』、『施策Ⅴ 安全安心なまちづくり』、『施策Ⅵ 心配ごと・困りごとの解消』では、市民の消費生活の安全と安心の確保、犯罪のない安全安心なまちづくりを目指した防犯対策の推進、市民相談や無料法律相談体制の充実等に資する事務事業を実施し、市民が安全安心に生活できる環境づくりを目指しました。

【主な施策の主要事業】

単位:千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
I 総合防災対策の推進								
1 防災計画の推進								
		火山防災対策関係経費	計画額	98	98	98	実施事業	総務G
			決算額	98	62	55		
		防災会議経費	計画額	161	161	161	実施事業	総務G
			決算額	25	0	17		
		国土強靱化地域計画策定事業	計画額	※	※	※	追加事業	総務G
			決算額	0	5,060	0		

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			事業区分	担当G		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度				
		防災マップ更新事業	計画額	※	※	※	追加事業	総務G	
			決算額	0	0	7,315			
		登別市国民保護協議会開催経費	計画額	57	57	57	実施事業	総務G	
			決算額	6	0	11			
	2 防災意識の向上								
			総合防災訓練経費	計画額	2,825	0	2,825	実施事業	総務G
				決算額	2,728	0	70		
			市制施行50周年記念防災事業	計画額	※	※	※	未実施事業	総務G
				決算額	0	0	0		
			防災意識普及啓発活動事務	計画額	183	183	183	実施事業	総務G
				決算額	131	80	80		
	3 防災体制の充実								
			防災情報の伝達装置に係る維持管理経費	計画額	5,432	5,537	5,537	実施事業	総務G
				決算額	6,325	6,694	7,478		
		全国瞬時警報システム自動起動装置更新事業	計画額	※	※	※	追加事業	総務G	
			決算額	0	9,077	0			
		北海道総合行政情報ネットワーク衛星無線回線更新整備事業	計画額	※	※	※	追加事業	総務G	
			決算額	0	3,647	0			
		地域防災組織の構築	計画額	3,700	3,700	3,700	実施事業	総務G	
			決算額	50	199	134			
		防災対策強化事業	計画額	4,372	1,622	1,622	実施事業	総務G	
			決算額	4,301	3,228	2,321			
		避難所等新型コロナウイルス予防対策経費	計画額	※	※	※	追加事業	総務G	
			決算額	0	13,212	0			

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			区分	担当G
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	4 治山対策の推進						
	林業振興経費	計画額	935	935	935	実施事業	農林水産G
		決算額	449	313	556		
	5 治水・雨水対策の推進						
	ポンヤンケンシ川改修事業	計画額	0	●	●	実施事業	土木・公園G
		決算額	0	0	28,549		
	河川維持補修事業	計画額	5,172	5,172	5,172	実施事業	土木・公園G
		決算額	5,083	5,063	5,122		
	河川防護柵整備事業費	計画額	※	※	※	追加事業	土木・公園G
		決算額	9,612	0	0		
	道路排水対策(雨水対策)事業	計画額	99,200	129,700	127,700	実施事業	土木・公園G
		決算額	92,359	90,456	87,092		
	II 消防・救急救助体制の充実						
	1 火災予防活動の推進						
火災予防普及事業	計画額	—	—	—	実施事業	総務G(消防)	
	決算額	—	—	—			
住宅用火災警報器普及事業	計画額	—	—	—	実施事業	総務G(消防)	
	決算額	—	—	—			
危険物施設の予防査察事業	計画額	—	—	—	実施事業	総務G(消防)	
	決算額	—	—	—			
一人暮らし等高齢者査察事業	計画額	—	—	—	実施事業	総務G(消防)	
	決算額	—	—	—			
消防団安全装備品等購入事業	計画額	1,340	1,086	707	実施事業	総務G(消防)	
	決算額	1,123	805	992			

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
2 消防力の強化・高度化								
		消防支署新庁舎建設事業	計画額	623,739	123,743	0	実施事業	総務G(消防)
			決算額	623,739	115,194	0		
		水槽付消防ポンプ自動車更新事業	計画額	0	0	0	未実施事業	総務G(消防)
			決算額	0	0	0		
		消防分団施設整備事業	計画額	0	●	●	実施事業	総務G(消防)
			決算額	0	1,474	13,640		
		消防車両等維持改修事業	計画額	0	34,841	0	未実施事業	総務G(消防)
			決算額	0	0	0		
		空気呼吸器及びFRPボンベ更新事業	計画額	0	713	535	実施事業	総務G(消防)
			決算額	0	5,990	0		
		水難救助資器材更新事業	計画額	※	※	※	追加事業	警備G
			決算額	723	1,232	555		
		消防学校派遣事業	計画額	2,824	2,824	2,824	実施事業	総務G(消防)
			決算額	2,826	32	1,556		
		外国人対応三者間通訳整備事業	計画額	218	198	198	実施事業	総務G(消防)
			決算額	186	198	198		
		消防本部新庁舎建設事業 ※ 消防本署新庁舎建設事業から名称変更	計画額	57,300	221,348	255,000	実施事業	総務G(消防)
			決算額	48,378	188,541	128,952		
		消防広報車更新事業費	計画額	※	※	※	追加事業	総務G(消防)
			決算額	0	5,842	0		
		小型動力ポンプ付積載車更新事業	計画額	※	※	※	追加事業	総務G(消防)
			決算額	0	0	17,303		

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			区分	担当G
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
III 交通安全の推進							
1 交通安全意識の高揚							
	交通安全推進事業	計画額	1,241	1,241	1,339	統合事業	市民サービスG
		決算額	862	843	760		
	交通安全協会交付金	計画額	4,300	4,300	4,300	実施事業	市民サービスG
		決算額	4,300	4,300	4,300		
	市民交通傷害保険事業	計画額	1,140	1,140	1,140	実施事業	市民サービスG
		決算額	767	583	0		
	交通安全対策会議経費 ※ 交通安全推進事業に統合	計画額	98	98	0	統合事業	市民サービスG
		決算額	0	0	0		
2 交通安全施設の整備							
	カーブミラー設置事業	計画額	379	379	379	実施事業	市民サービスG
		決算額	369	279	194		
	照明灯設置事業	計画額	374	374	374	実施事業	土木・公園G
		決算額	319	0	0		
	ロードマーク設置事業	計画額	1,500	1,500	1,500	実施事業	土木・公園G
		決算額	1,383	1,364	1,375		
IV 安全な消費生活の確保							
1 消費者対策の充実							
	消費者行政推進事業	計画額	594	594	894	統合事業	市民サービスG
		決算額	388	302	507		
	消費生活展開催補助金 ※ 消費者行政推進事業に統合	計画額	300	300	0	統合事業	市民サービスG
		決算額	300	250	0		
	登別消費者協会運営助成金	計画額	500	500	500	実施事業	市民サービスG
		決算額	500	500	500		

主な 施策	基本的な 方向	主要事業	事業費			区分	担当G	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度			
		消費者被害防止ネットワーク事業	計画額	582	582	582	実施事業	市民サービスG
			決算額	461	118	111		
V 安全安心なまちづくり								
1 防犯対策の推進								
		室蘭登別防犯協会連合会助成事業	計画額	650	650	650	実施事業	市民協働G
			決算額	650	650	650		
		登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会助成事業	計画額	500	500	500	実施事業	市民協働G
			決算額	500	477	495		
		防犯灯設置費補助事業	計画額	9,750	9,750	9,750	実施事業	市民協働G
			決算額	9,361	9,412	8,820		
		社会を明るくする運動登別地区推進委員会負担金	計画額	180	180	180	実施事業	社会福祉G
			決算額	180	180	180		
		登別地区保護司会補助金	計画額	250	250	250	実施事業	社会福祉G
			決算額	250	250	250		
		戦没者追悼式関係経費	計画額	412	412	412	実施事業	社会福祉G
			決算額	358	364	386		
VI 心配ごと・困りごとの解消								
1 市民相談の充実								
		空家等対策事業	計画額	4,804	4,804	4,804	実施事業	都市政策G
			決算額	1,423	843	2,565		
		無料法律相談委託業務	計画額	198	198	198	実施事業	市民サービスG
			決算額	198	198	198		

- 「交通安全推進事業」に統合された事業:「交通安全対策会議経費」
- 「消費者行政推進事業」に統合された事業:「消費生活展開催補助金」